



2023年12月期第2四半期
決算説明会
株式会社ソディック

2023年8月18日



2023年12月期
第2四半期業績

連結 業績	放電加工機、射出成形機の販売減により減収。収益性も低下		
	売上高: 334億円	前年同期比	△14.8%
	営業利益: △3億円	前年同期比	-%
工作機械 事業	CASE向けが堅調も半導体・電子部品関連向けが調整局面		
	売上高: 242億円	前年同期比	△14.3%
	セグメント利益: 14億円	前年同期比	△63.0%
産業機械 事業	スマートフォン・電子部品関連向けが低調継続		
	売上高: 44億円	前年同期比	△15.8%
	セグメント利益: 0億円	前年同期比	△98.9%
食品機械 事業	需要は堅調で受注残は高水準		
	売上高: 24億円	前年同期比	+4.4%
	セグメント利益: 0億円	前年同期比	-%
その他 事業	金型成形、セラミックスともに低調		
	売上高: 24億円	前年同期比	△30.8%
	セグメント利益: △2億円	前年同期比	-%

※ セグメント利益の調整額 △ 16億円

決算概要(2023年12月期 第2四半期)

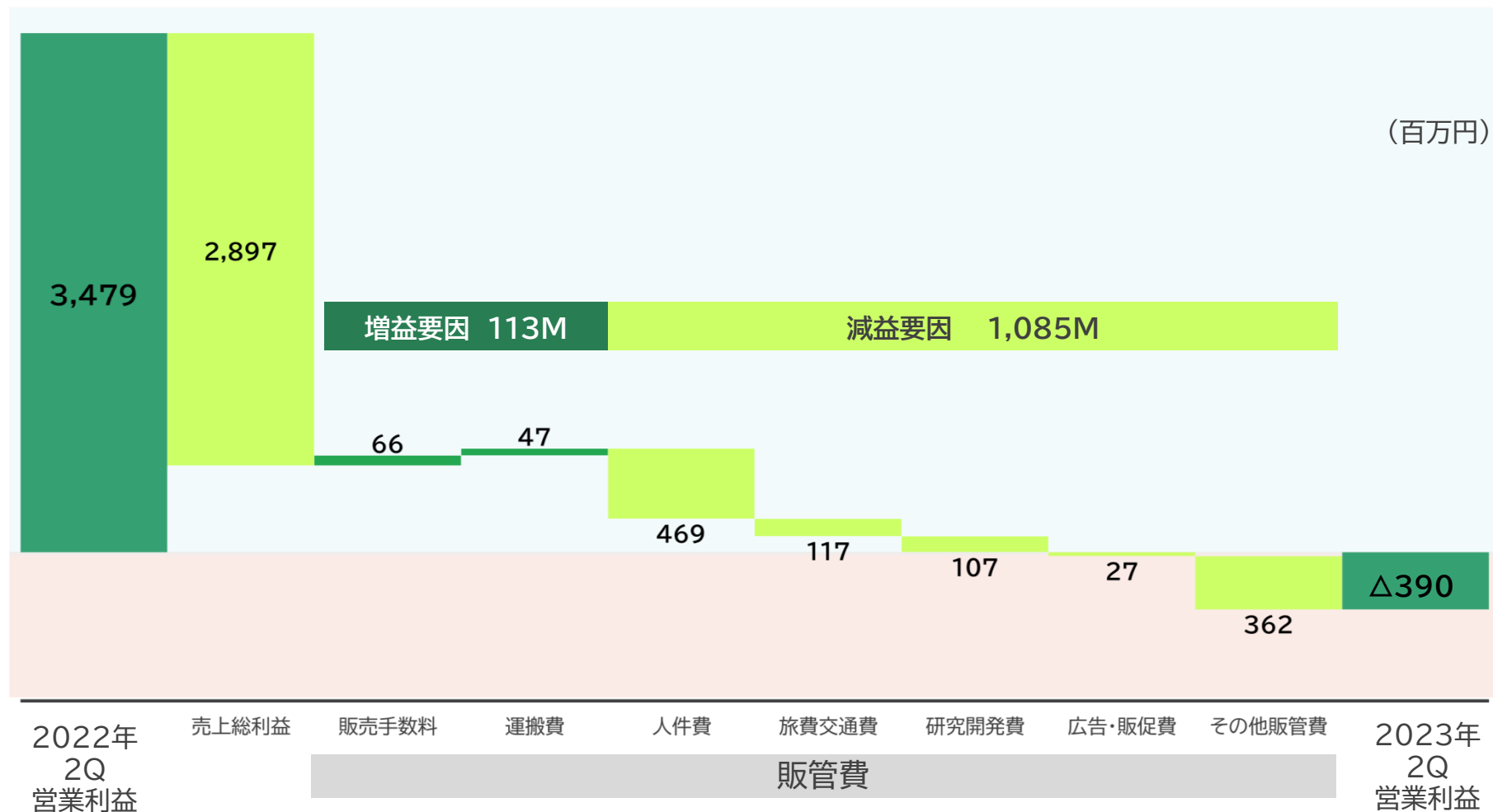


- ✓ 工作機械、産業機械の販売台数が大幅に減少したことにより、売上高は14%の減収
- ✓ 生産調整による工場収益性の低下、原材料・エネルギー価格の高騰、人件費の増加等によるコスト増が継続し、約4億円の営業損失
- ✓ 急激な円安進行に伴い為替差益を計上したため、経常利益は8億円(為替差益約10億円)

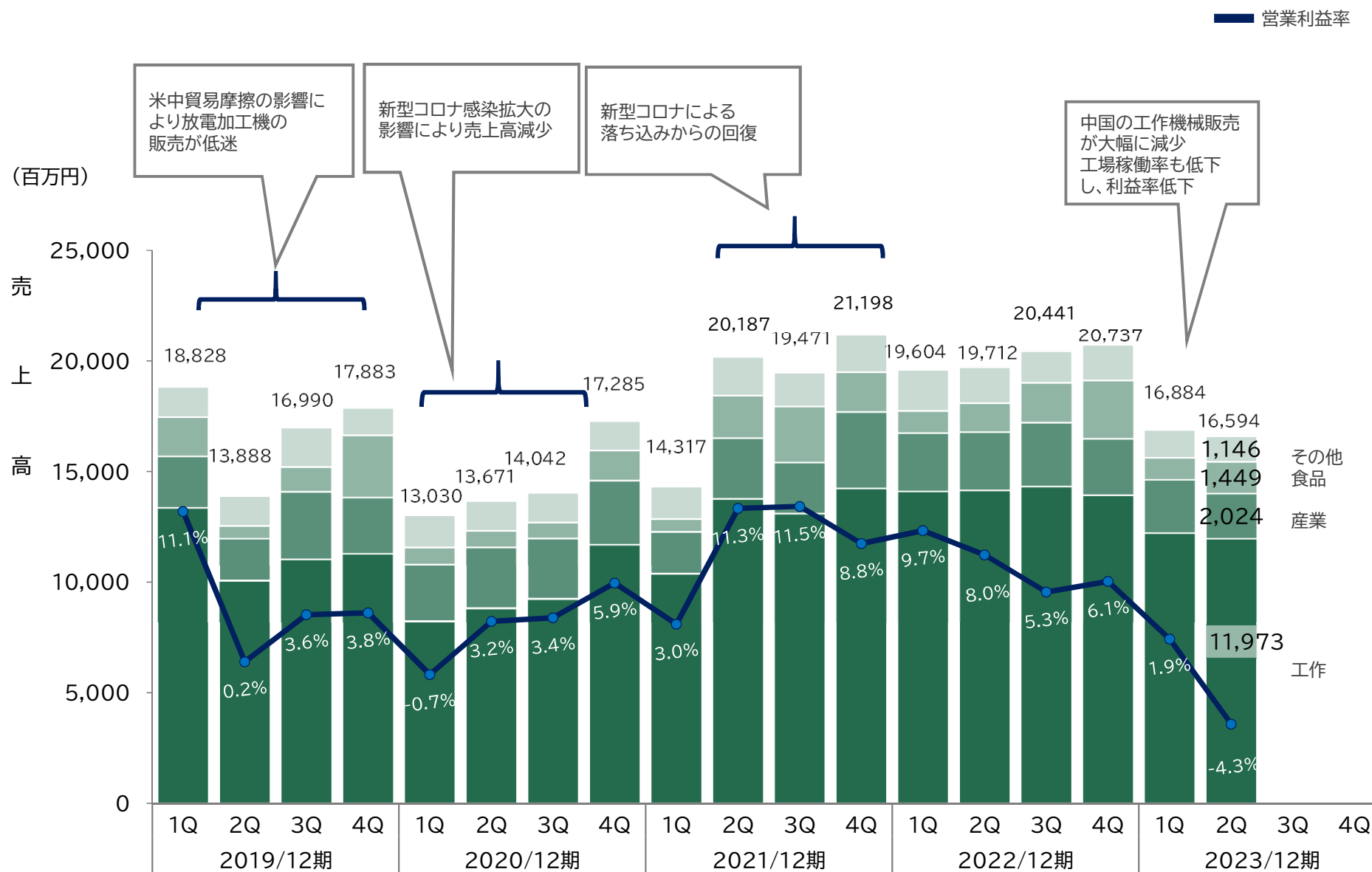
(単位:百万円)	2019年 2Q	2020年 2Q	2021年 2Q	2022年 2Q	2023年 2Q	前年対比
売上高	32,717	26,702	34,504	39,317	33,479	△14.8%
営業利益	2,127	345	2,714	3,479	△390	—
営業利益率	6.5%	1.3%	7.9%	8.8%	—	—
経常利益	2,073	362	3,784	5,958	841	△85.9%
当期利益	892	105	2,648	4,121	△103	—
ROE(年換算)	3.1%	0.4%	8.3%	10.5%	—	—
設備投資額	2,760	810	1,301	1,577	2,923	85.3%
減価償却費	1,667	1,671	1,669	1,705	1,815	6.4%
研究開発費	1,911	1,577	1,581	1,459	1,706	16.9%
USD/JPY	110.06	108.23	107.82	123.14	135.00	11.86安
EUR/JPY	124.32	119.31	129.89	134.39	145.93	11.54安
CNH/JPY	16.19	15.38	16.65	18.91	19.45	0.54安
THB/JPY	3.49	3.43	3.50	3.65	3.95	0.30安

営業利益増減要因

- ✓ 販売減少及び工場の生産調整に伴う稼働率低下により売上総利益が大幅に減少
- ✓ 販管費全体では前年同期比約10億円増加、特に採用増加・給与改定等により人件費が増加。



売上高・営業利益率推移(四半期毎)



※1Q: 1-3月、2Q: 4-6月、3Q: 7-9月、4Q: 10-12月

セグメント別業績

(単位:百万円)	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	前年対比
	2Q	2Q	2Q	2Q	2Q	
工作機械事業	23,444	17,063	24,145	28,245	24,201	△14.3%
産業機械事業	4,213	5,316	4,628	5,244	4,418	△15.8%
食品機械事業	2,344	1,515	2,521	2,344	2,448	4.4%
その他事業	2,715	2,807	3,209	3,482	2,411	△30.8%
売上高 計	32,717	26,702	34,504	39,317	33,479	△14.8%
工作機械事業	2,862	941	3,156	3,938	1,457	△63.0%
産業機械事業	△ 3	276	177	544	5	△98.9%
食品機械事業	293	5	205	3	97	—
その他事業	64	219	426	277	△ 291	—
セグメント利益 計	3,216	1,442	3,965	4,763	1,268	△73.4%
調整額	△ 1,089	△ 1,097	△ 1,251	△ 1,284	△ 1,659	—
営業利益 合計	2,127	345	2,714	3,479	△ 390	—

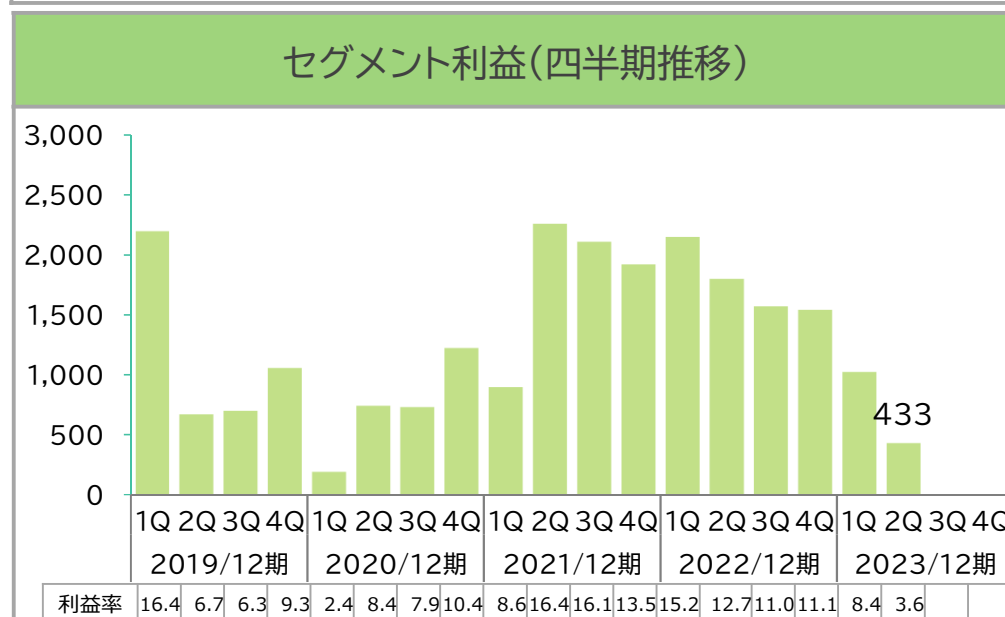
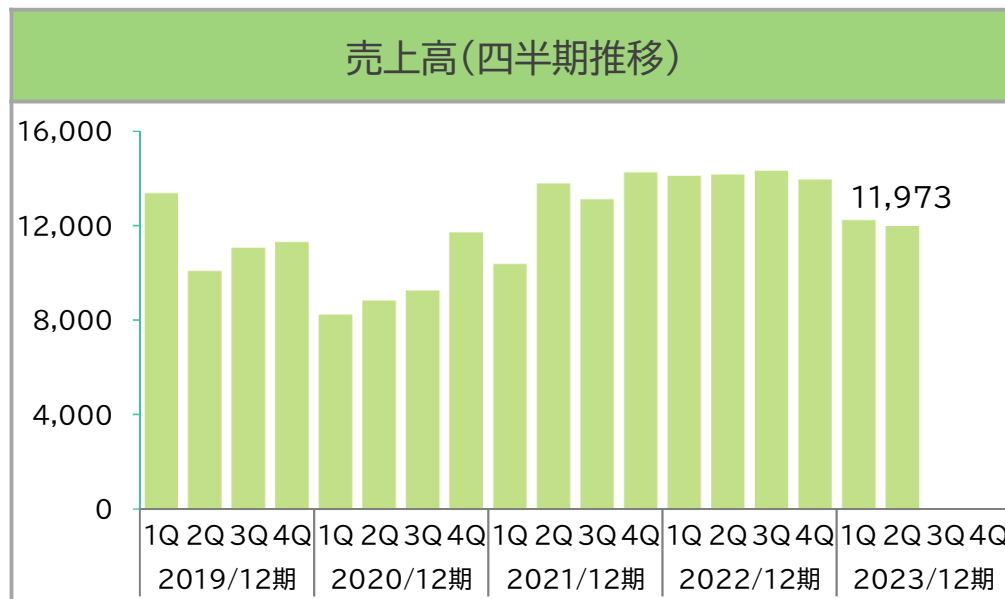
セグメント別業績



■工作機械事業

売上高	<ul style="list-style-type: none"> ・CASE関連向けが堅調継続 欧米の航空宇宙向け需要も回復傾向 ・日本、中華圏、アジアにて、半導体、電子部品等の需要低調で売上高は減少
利益	各工場での生産調整に伴う工場収益性の低下、高止まりする部材価格、人件費の増加等のコスト上昇により、セグメント利益大幅に悪化

単位:百万円	2022年 2Q	2023年 2Q	前年対比	
売上高	28,245	24,201	△ 4,043	△14.3%
セグメント利益	3,938	1,457	△ 2,481	△63.0%
利益率	13.9%	6.0%		



利益率	16.4	6.7	6.3	9.3	2.4	8.4	7.9	10.4	8.6	16.4	16.1	13.5	15.2	12.7	11.0	11.1	8.4	3.6
-----	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	-----	-----

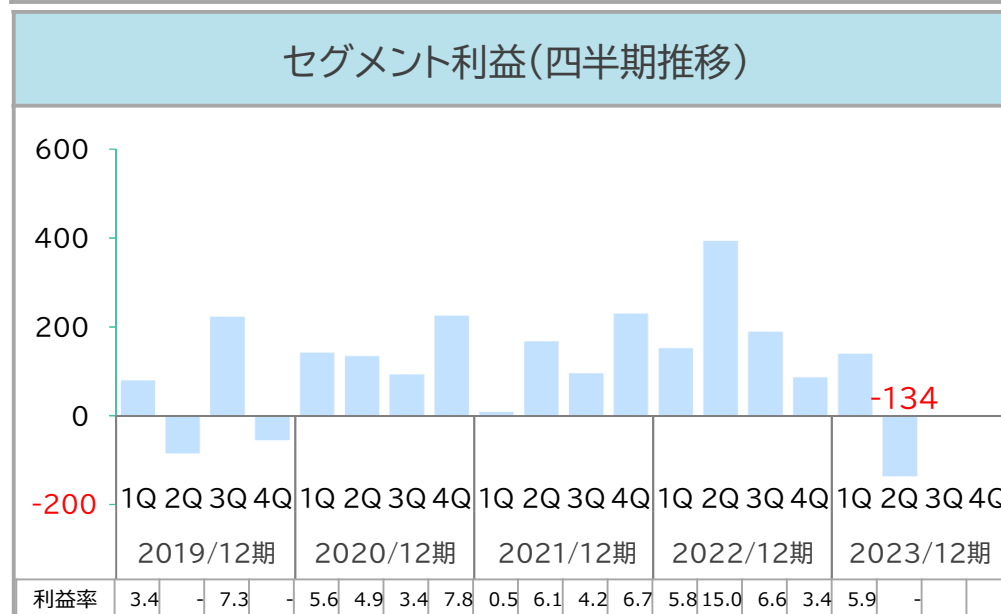
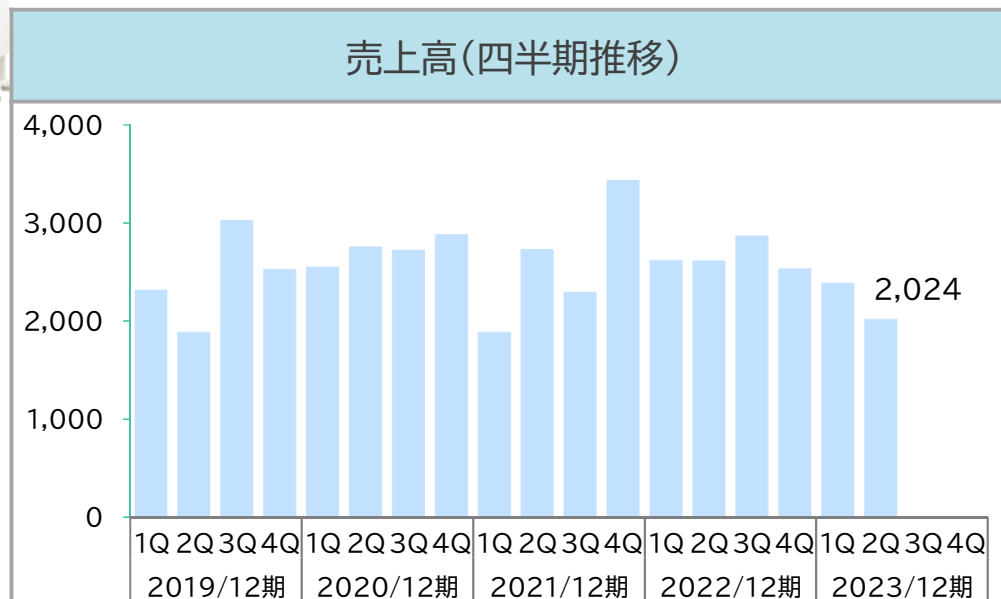
セグメント別業績



■産業機械事業

売上高	<ul style="list-style-type: none"> ・半導体、電子部品向けの市況軟化に伴う顧客の在庫調整や投資先送り等により、産業機械業界全体として、厳しい状況 ・国内はCASE関連向けが堅調 ・スマートフォン、電子部品等の需要低調で売上高は減少
利益	販売減少、工場稼働率低下による原価高、人件費等の販管費増もあり、セグメント利益は大幅減少

単位:百万円	2022年 2Q	2023年 2Q	前年対比
売上高	5,244	4,418	△ 826 △15.8%
セグメント利益	544	5	△ 538 △98.9%
利益率	10.4%	0.1%	



利益率	3.4	-	7.3	-	5.6	4.9	3.4	7.8	0.5	6.1	4.2	6.7	5.8	15.0	6.6	3.4	5.9	-
-----	-----	---	-----	---	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	-----	-----	-----	---

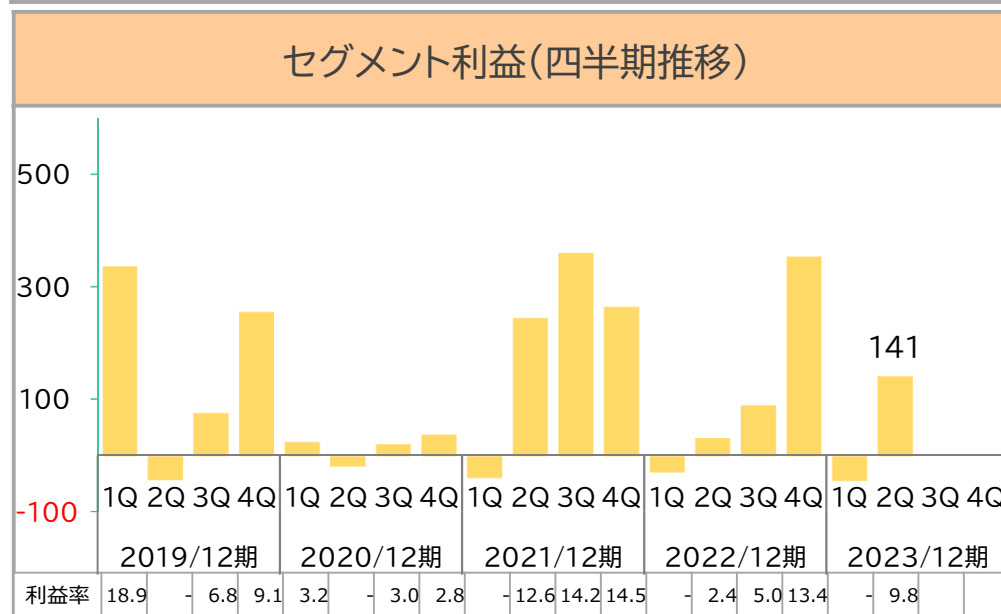
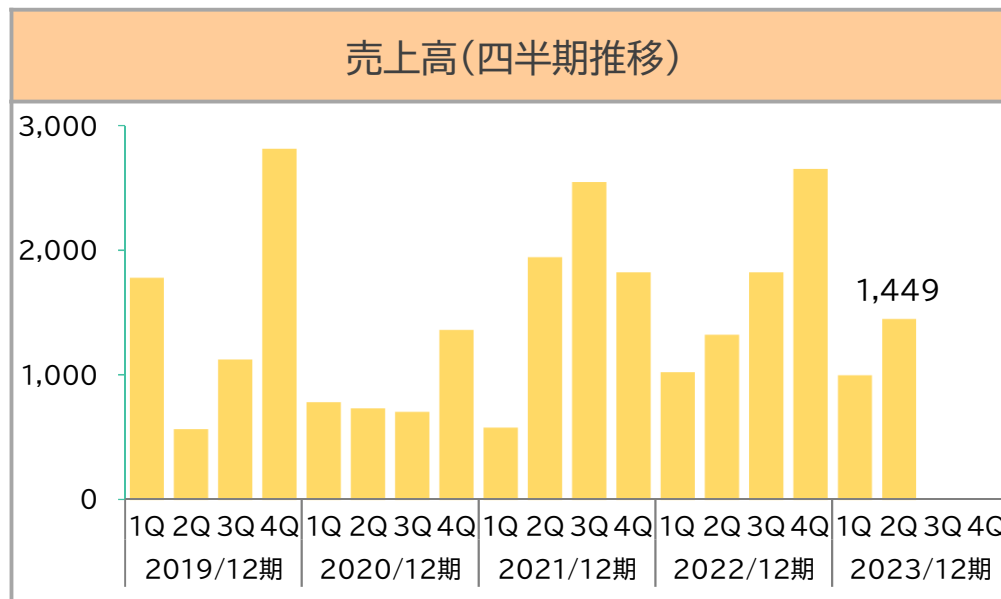
セグメント別業績



■食品機械事業

売上高	国内外の製麺機関連設備、海外向けの無菌包装米飯製造装置需要が引き続き堅調
利益	原材料の高騰の影響等あるも、売上伸長し、セグメント利益も改善

単位:百万円	2022年 2Q	2023年 2Q	前年対比	
売上高	2,344	2,448	103	4.4%
セグメント利益	3	97	94	-
利益率	0.1%	4.0%		



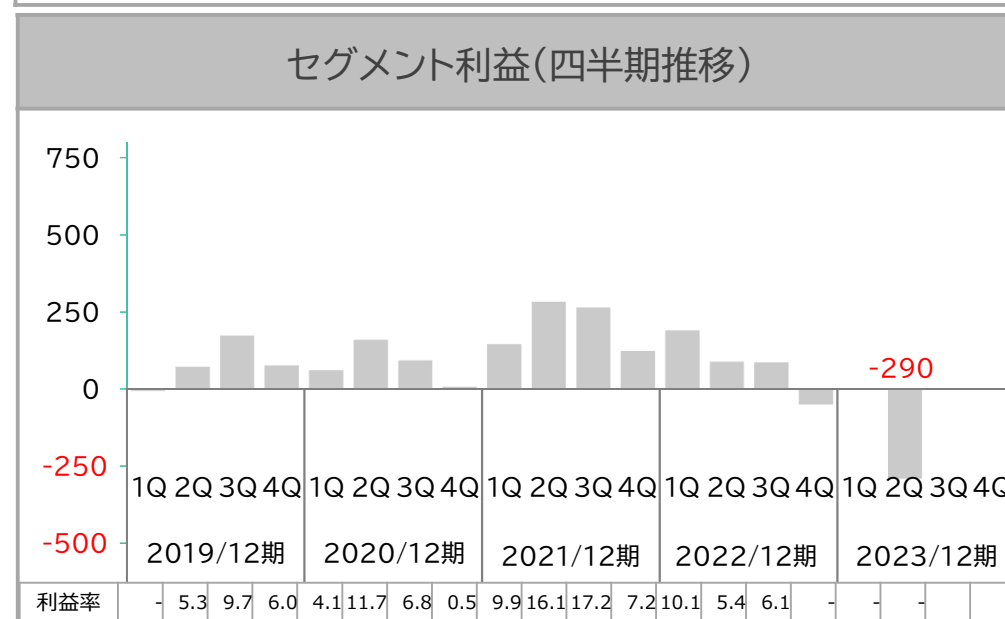
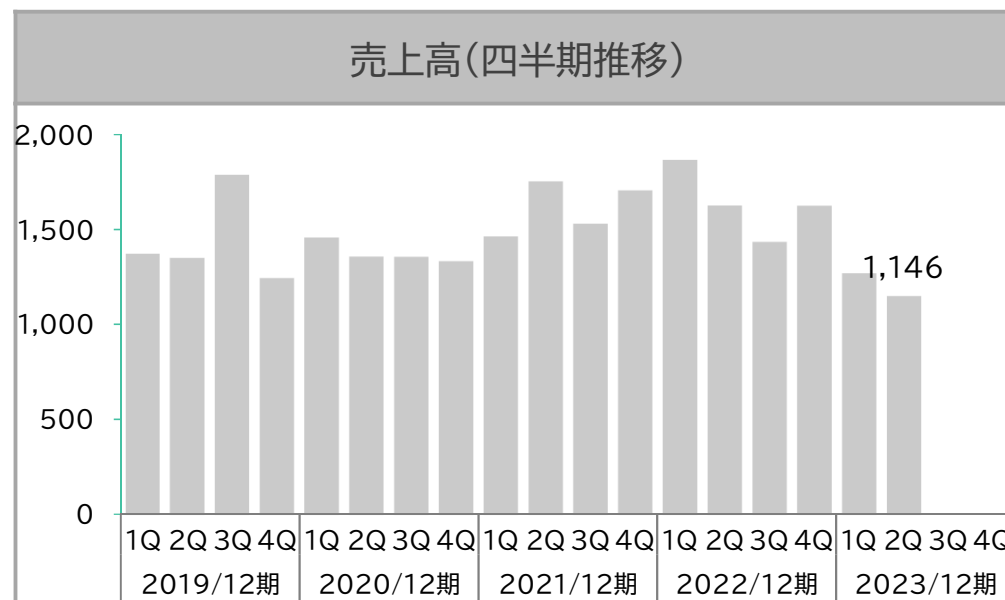
利益率	2019/12期	2020/12期	2021/12期	2022/12期	2023/12期
1Q	18.9	-	-	-	-
2Q	-	3.2	-12.6	-	-
3Q	6.8	-	14.2	2.4	5.0
4Q	9.1	3.0	14.5	13.4	9.8

セグメント別業績

■その他事業

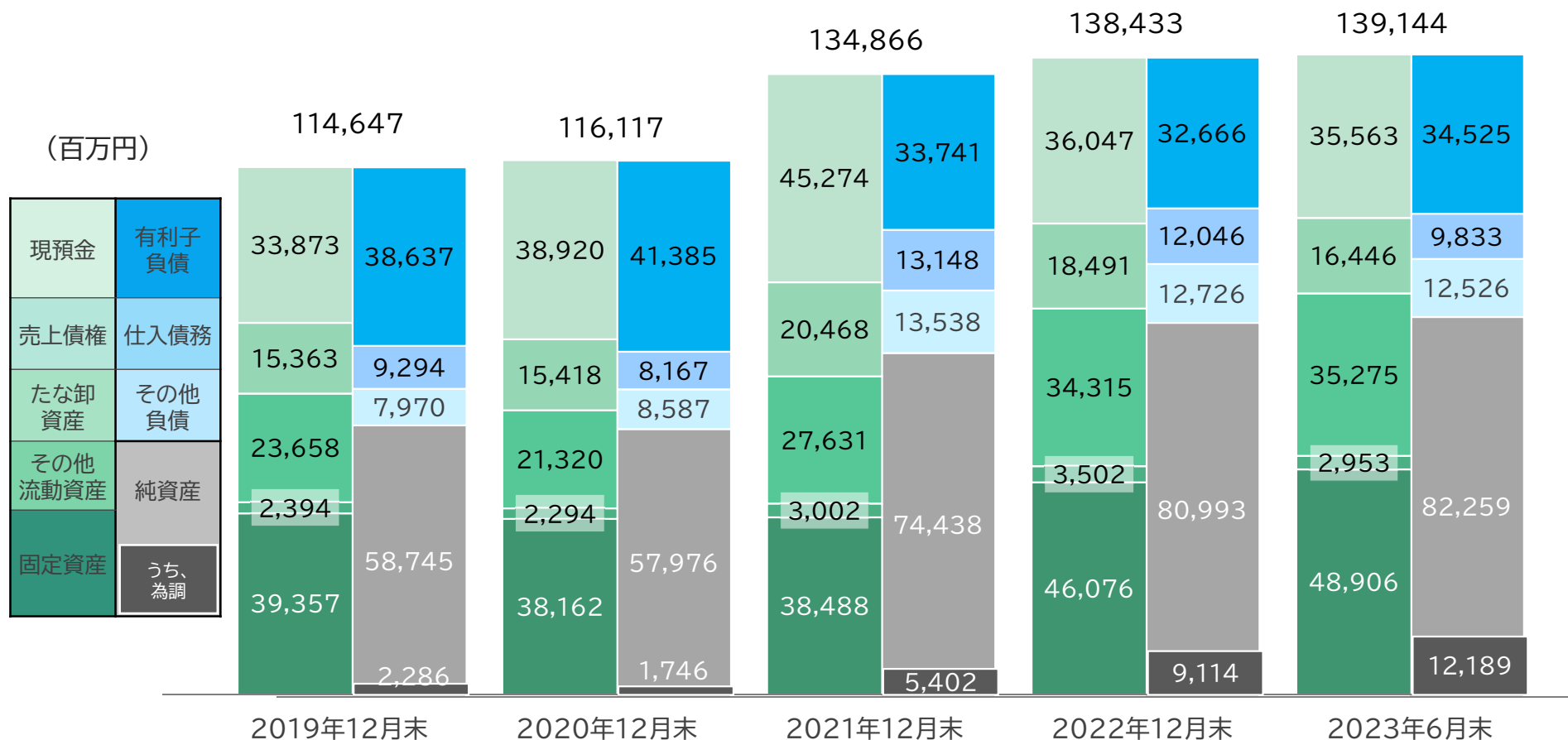
売上高	<ul style="list-style-type: none"> ・金型成形事業は半導体不足やサプライチェーン混乱の影響もあり売上高は減少 ・半導体製造装置メーカー向けのセラミックスの需要は半導体市場の在庫調整の影響等により弱含み
利益	<p>原材料高騰の影響及び受注減少に伴う工場稼働率低下により原価率が悪化しており、291百万円のセグメント損失</p>

単位:百万円	2022年 2Q	2023年 2Q	前年対比	
売上高	3,482	2,411	△ 1,070	△30.8%
セグメント利益	277	△ 291	△ 568	-
利益率	8.0%	-		



貸借対照表

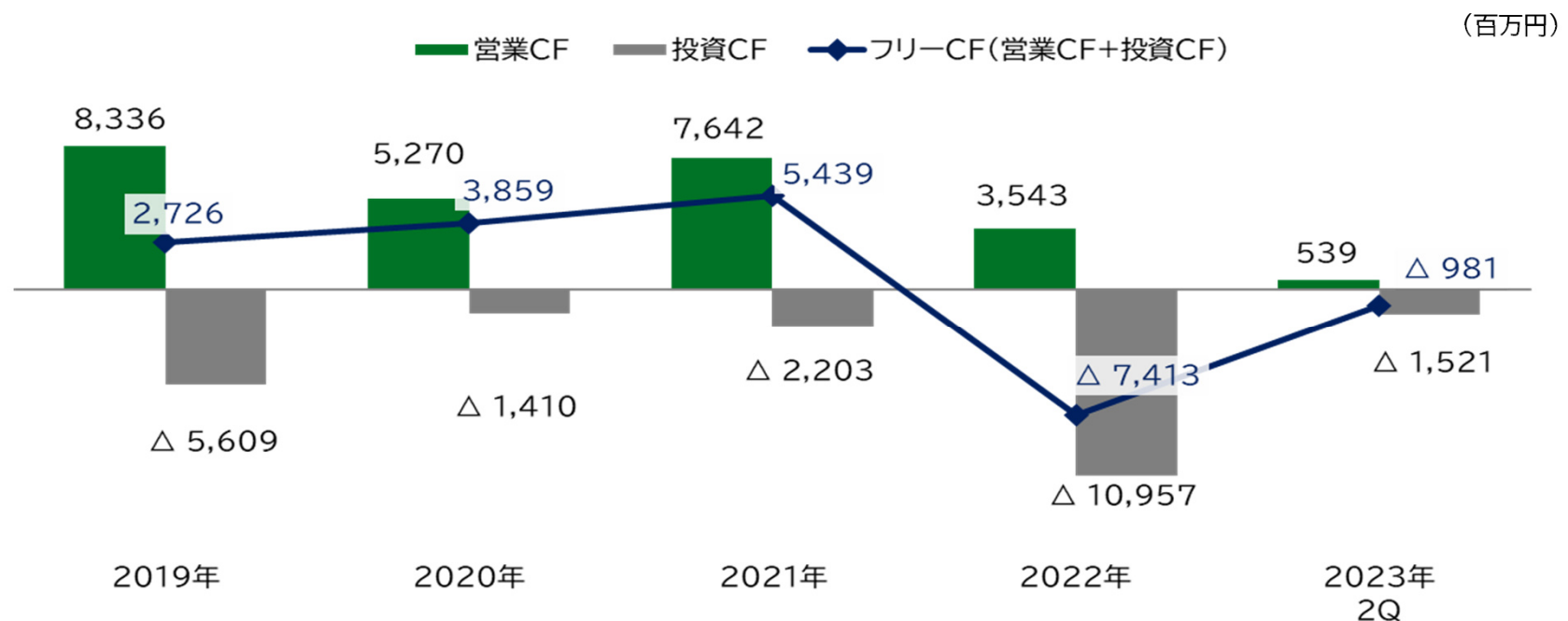
- ✓ 食品工場拡張や営業所新社屋建設等で固定資産が増加するも、売掛金減少もあり、総資産は微増
- ✓ 自己株式取得や配当金等の資本政策により減少するも、為替換算調整勘定の増加により、純資産増加



期末日レート USD/JPY	109.56	103.50	115.02	132.70	144.99
自己資本比率	51.2%	49.9%	55.2%	58.5%	59.1%
D/Eレシオ (倍)	0.69	0.74	0.49	0.46	0.50

キャッシュ・フロー

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年 2Q	主な増減要因
営業CF	8,336	5,270	7,642	3,543	539	売上債権減少 +24億円 棚卸資産の増加 +4億円 仕入債務減少 △23億円
投資CF	△5,609	△1,410	△2,203	△10,957	△1,521	有形・無形固定資産の取得 △21億円
財務CF	△2,228	1,665	△1,932	△6,012	△217	借入金の増加 +20億円 自己株式の取得 △12億円 配当金支払額 △7億円
現金・現金同等物期末残高	32,890	38,255	44,229	33,158	33,302	

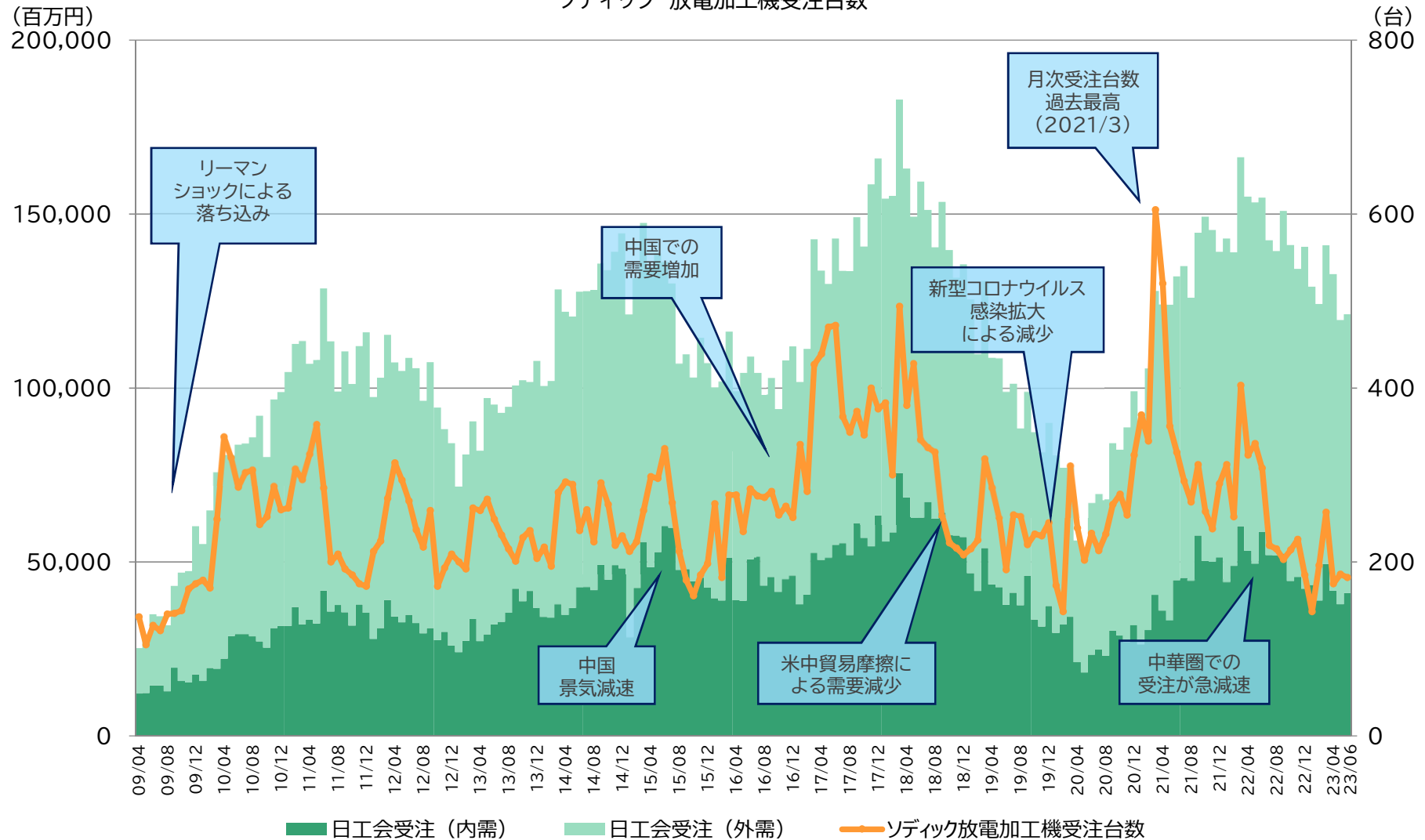




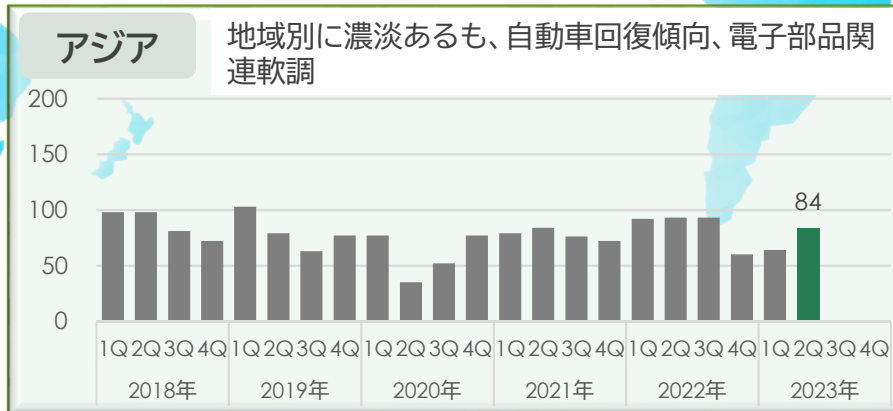
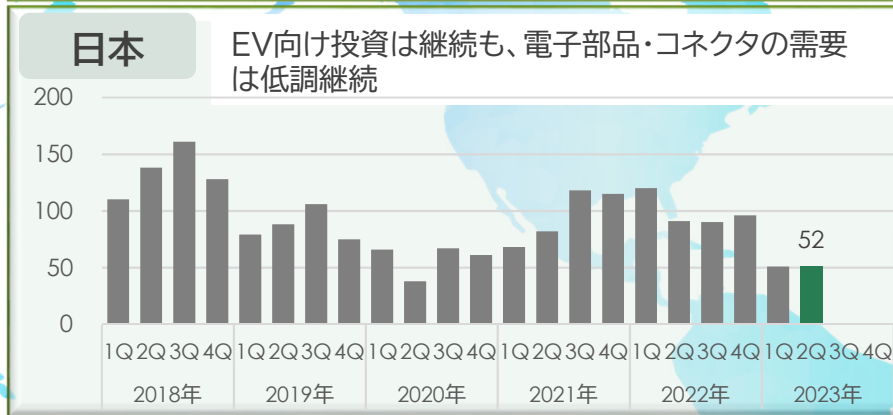
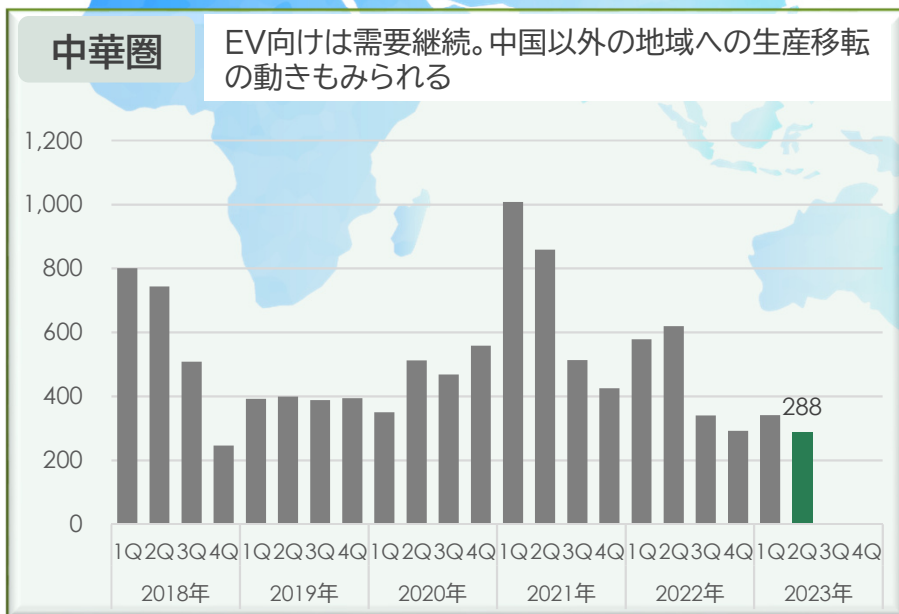
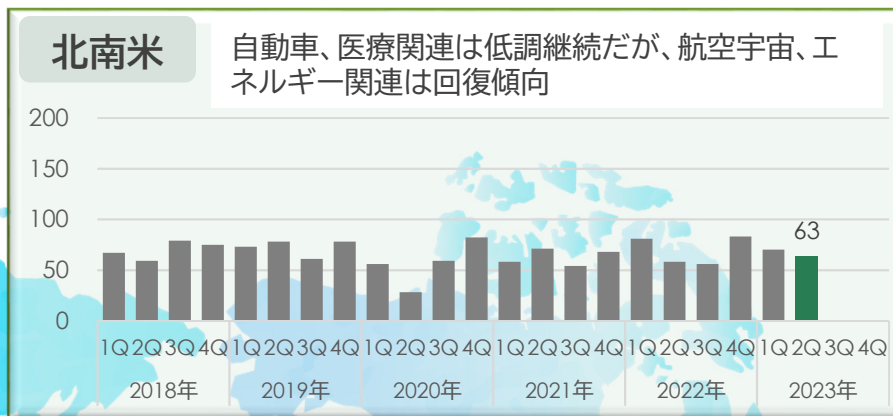
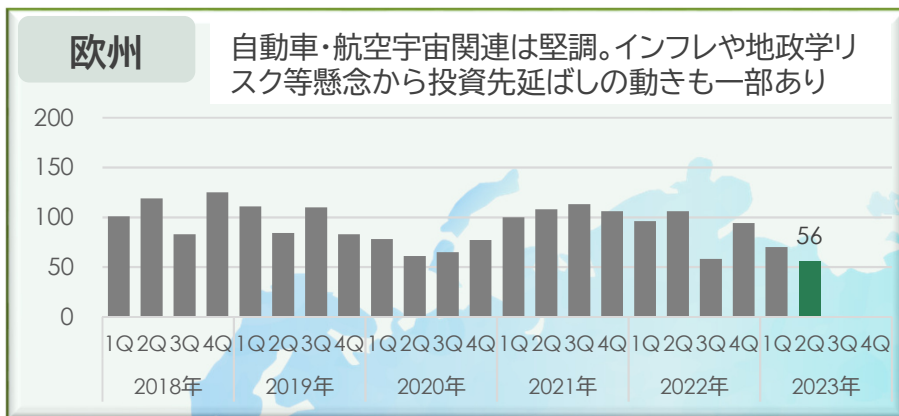
2023年12月期見通し

日工会受注額 / 当社放電加工機受注台数 推移

日本工作機械工業会 工作機械受注金額・
ソディック 放電加工機受注台数



放電加工機受注台数 四半期推移(地域別)



2023年12月期 通期業績予想の修正

- ✓ 半導体及び電子部品向けの需要減少により工作機械及び産業機械の販売が大幅に減少
- ✓ 下期にかけて生産調整は一巡し、工場稼働率は回復に向かう見込みも、原材料価格等の高騰及び高水準な人件費の継続等を考慮し、通期の営業利益は期初計画から大幅に低下

(単位:百万円)	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年		
					期初計画	修正予想	期初計画対比
売上高	67,591	58,030	75,174	80,495	81,700	70,000	△14.3%
営業利益	3,422	1,852	6,813	5,813	4,700	150	△96.8%
営業利益率	5.1%	3.2%	9.1%	7.2%	5.8%	0.2%	△5.6pt
経常利益	3,558	2,046	8,588	8,275	4,700	1,400	△70.2%
当期利益	2,002	1,346	6,591	6,021	3,200	0	—
ROE	3.4%	2.3%	10.0%	7.8%	4.0%	—	—
USD/JPY	109.03	106.76	109.90	131.62	130.00	140.00	
EUR/JPY	122.03	121.88	129.91	138.14	144.00	151.00	
CNH/JPY	15.77	15.48	17.01	19.45	19.00	19.70	
THB/JPY	3.52	3.42	3.44	3.75	3.90	4.00	

2023年12月期 通期業績予想の修正(セグメント別)

- ✓ 工作:中華圏での放電加工機の販売が大幅に減少。工場の収益性低下、コスト増により利益悪化
- ✓ 産業:スマートフォン、電子部品向けが低調であり、売上高・利益ともに下方修正
- ✓ 食品:海外向け米飯装置で受注・据付遅れの案件等あり、今期は68億円へ下方修正

(単位:百万円)	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年		
					期初計画	修正予想	期初計画対比
工作機械事業	45,797	38,024	51,485	56,492	54,900	48,200	△12.2%
産業機械事業	9,773	10,931	10,367	10,656	11,600	9,300	△19.8%
食品機械事業	6,283	3,585	6,884	6,813	8,100	6,800	△16.0%
その他事業	5,737	5,488	6,437	6,533	7,100	5,700	△19.7%
売上高 計	67,591	58,030	75,174	80,495	81,700	70,000	△14.3%
工作機械事業	4,621	2,896	7,176	7,046	5,700	3,300	△42.1%
産業機械事業	165	596	503	820	800	150	△81.3%
食品機械事業	625	65	830	447	500	500	—
その他事業	311	319	811	313	700	△400	—
セグメント利益 計	5,723	3,878	9,321	8,628	7,700	3,550	△53.9%
調整額	△2,301	△2,025	△2,507	△2,814	△3,000	△3,400	—
営業利益 合計	3,422	1,852	6,813	5,813	4,700	150	△96.8%



今後の経営戦略

当社が目指す姿

基本理念:

ソディックグループは、「創造」「実行」「苦勞・克服」の精神をもとに、お客さまへ最高の価値を提供し、「未来を創る」企業として社会の持続的な発展に貢献します

当社事業を取り巻く事業環境

- ・自動車産業の変革
(自動運転・EV・電装化、部品軽量化、新素材採用)
- ・IoT、AI技術の進化(工場のスマート化、自動化、省人化)
- ・通信ネットワークの拡大
(5G、ビックデータ、スマートフォン高機能化)
- ・新興国におけるものづくりの高度化
- ・環境規制の強化(CO2排出量の削減)
- ・省人化、自動化ニーズの高まり

目指す姿

自社技術をさらに向上し、
新たな製品群への応用開発を進め、
ものづくりを通して
持続可能な社会に貢献

経営基盤の強化

コーポレートガバナンス

働き方改革

組織改革

今後の戦略

市場の動向や当社内特有の課題も加味し、新たに長期経営計画を策定中
成長機会をとらえ、長期的な成長を目指す

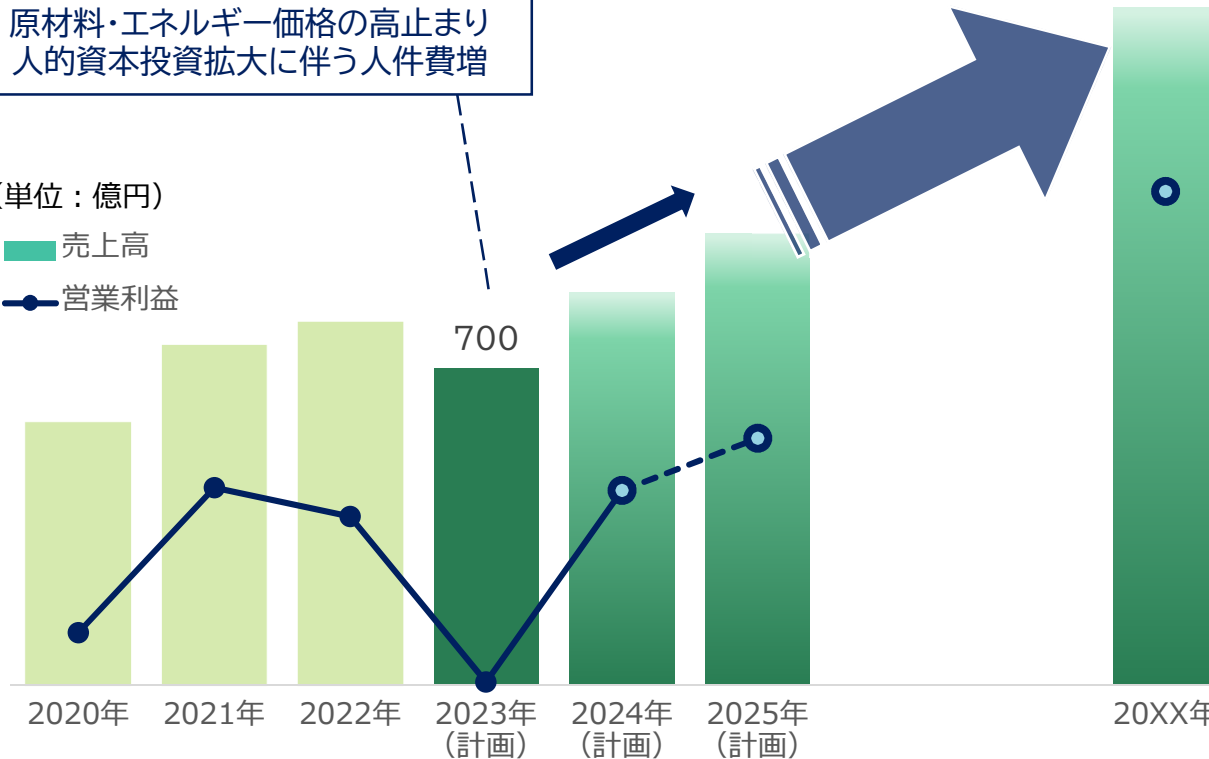
**外部要因・自社構造改革要因で
業績低迷 見通し**

中国経済の減速
半導体・電子部品市場の減速
原材料・エネルギー価格の高止まり
人的資本投資拡大に伴う人件費増

(単位：億円)

■ 売上高

● 営業利益



成長機会

ものづくりの進化は継続

- ・DX化の加速
- ・EV、FCVの普及
- ・通信量の増大
- ・GX(グリーントランスフォーメーション)
- ・フードロス
- ・サステナビリティに関する関心

- ・アフターサービスの拡大による収益ポートフォリオの改善
- ・食品機械事業の海外市場でのプレゼンス拡大
- ・新事業創出による事業拡大

**業績回復・
更なる成長を目指す**

進化するものづくりに貢献する技術、製品の開発

放電加工機

- ・高精度・高品質な加工性能
- ・加工速度の向上
- ・環境に配慮
- ・DXの活用



マシニングセンタ

- ・高速高精度加工
- ・5軸制御



金属3Dプリンタ

- ・安定造形
- ・大型造形ができる独自開発粉末
- ・多品種粉末の造形に対応



射出成形機

- ・電動式射出成形機へ移行
- ・環境に配慮



ワイヤ放電加工機

AL600G "i Groove+ Edition"



- ・放電回路・放電制御を大幅に改善
- ・ワイヤ回転機構を搭載し、加工性能を向上
- ・省エネ実現
(消費電力量20%減、ワイヤ消費量削減)

第65回 十大新製品賞
本賞受賞

第53回 機械工業デザイン賞 IDEA
日本力(にっぽんぶらんど)賞 受賞

2022年
第65回 十大新製品賞贈賞式
日刊工業新聞社



第53回機械工業デザイン賞IDEA 贈賞式
主催 日刊工業新聞社 後援 経済産業省



新規技術への挑戦:レーザー加工機

自動車業界、半導体業界、ディスプレイ業界、建材業界などを大きく変革する技術として有望視されているレーザー加工機について、2023年8月に準備室を立上げ、開発等を推進

ものづくりを支えるサポート拠点の拡充

Sodick中国華南テックセンター



2022年7月より中国・広東省東莞市のテックセンターが稼働開始。当社既納機が多い中華圏地区の技術サポート及びアフターサービスを強化。

SODICK TECNOLOGIA MEXICO



2023年7月よりメキシコシティの現地法人が事業開始。自動車、航空機や家電向け等で、今後さらなる成長が見込める中南米各国での拡販を目指し、製品販売、アフターサービスを展開。

Sodick Technologies India



2023年8月よりインド・バンガロールに本店を移転。サプライチェーンの再編により今後さらなる成長が見込めるインドでの拡販を目指し、営業、アフターサービス体制を強化。

名古屋IMMセンター



2023年5月より愛知県名古屋市のIMMセンターが稼働開始。射出成形機の技術サポート・アフターサービスを提供し、ジャストインタイムで対応できるメンテナンス体制を整備。

仙台テックセンター



2023年8月より仙台営業所を移転し、テックセンターとして営業開始。営業所機能に加え、部品拠点・人材拠点・技術拠点として、顧客サポート体制を強化。

グローバルな総合食品機械メーカーへ麵、米飯、惣菜の三本柱を確立

■海外販売の強化

海外営業部門を新設。東アジア・東南アジア・米国を中心に営業活動を本格化。
海外(米国、アジア等)での展示会にも積極的に出展し、販売拡大を目指す。

米飯装置

- ・ターゲット市場：
中国、韓国、ベトナム、
タイ、インド、米国 等
- ・米を主食とする地域を中心に
グローバルに拡大
- ・日本の5倍の潜在的市場規模



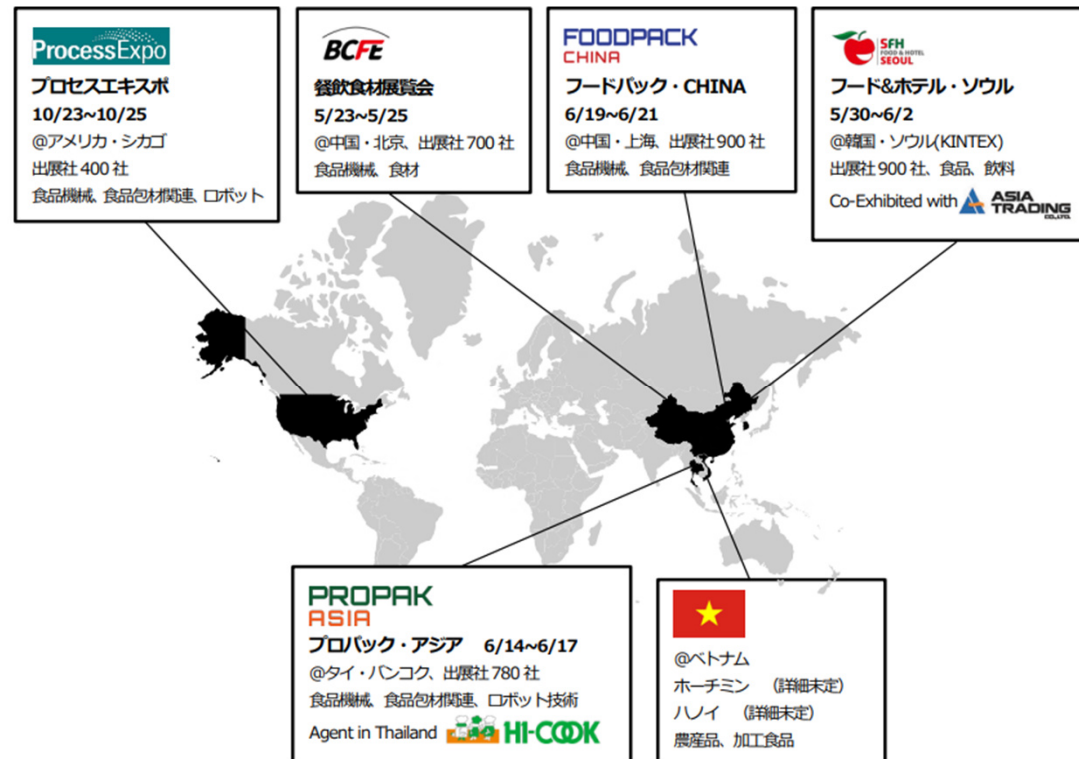
日本
米飯製造装置
納入台数※1
約30ライン



中華圏・アジア市場
普及倍率※1
5倍

潜在的市場規模
150ライン※2

<出展予定展示会(2023年)>



※1 各種資料より当社推定
※2 1ライン:15~20億円程度

グローバルな総合食品機械メーカーへ麺、米飯、惣菜の三本柱を確立

■生産能力拡張

今後、さらに海外市場での販売を拡大させていくためには、生産能力の増強が急務。生産能力増強の対応として、2023年1月に廈門新工場が稼働し、製麺機や米飯装置の生産能力強化。2023年11月には加賀工場の拡張工事が完了予定。組立エリア、ショールーム、試運転スペース、資材倉庫を拡張し、十分な供給能力を確保。今後チルド米飯、惣菜、製菓等の生産加工機械分野にも事業領域を拡大していく。

廈門新工場（2023年1月稼働）

製麺機、米飯装置の製造
海外市場向けの製品製造



加賀工場(工場拡張&既存工場改修)

組立エリア、ショールーム、試運転スペース、資材倉庫

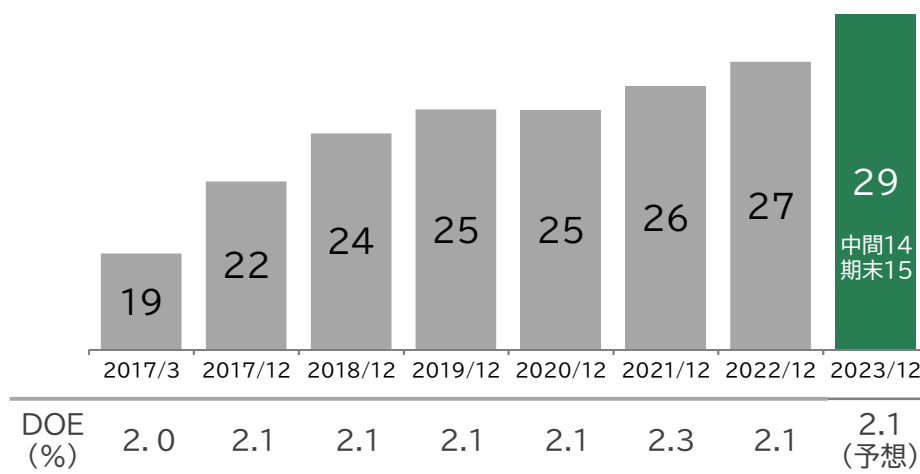


財務方針・株主還元

■財務方針

	指標	目標	2022年実績
資本効率	ROE(5年平均)	8%以上	7.0%
	ネットキャッシュ	ネットキャッシュプラス	3,381百万円
財務の健全性	自己資本比率	50%以上	58.5%
	DOE※1	2%以上	2.1%
株主還元	総還元性向※2	40%以上	43%※3

■一株当たり配当金推移



■自己株式の取得・消却

	取得結果
取得株式総数	250万株
取得価額総額	18.4億円
取得期間	2022/11/14～ 2023/5/22
消却日	2023/5/31
消却後発行済み株式数	54,792,239株

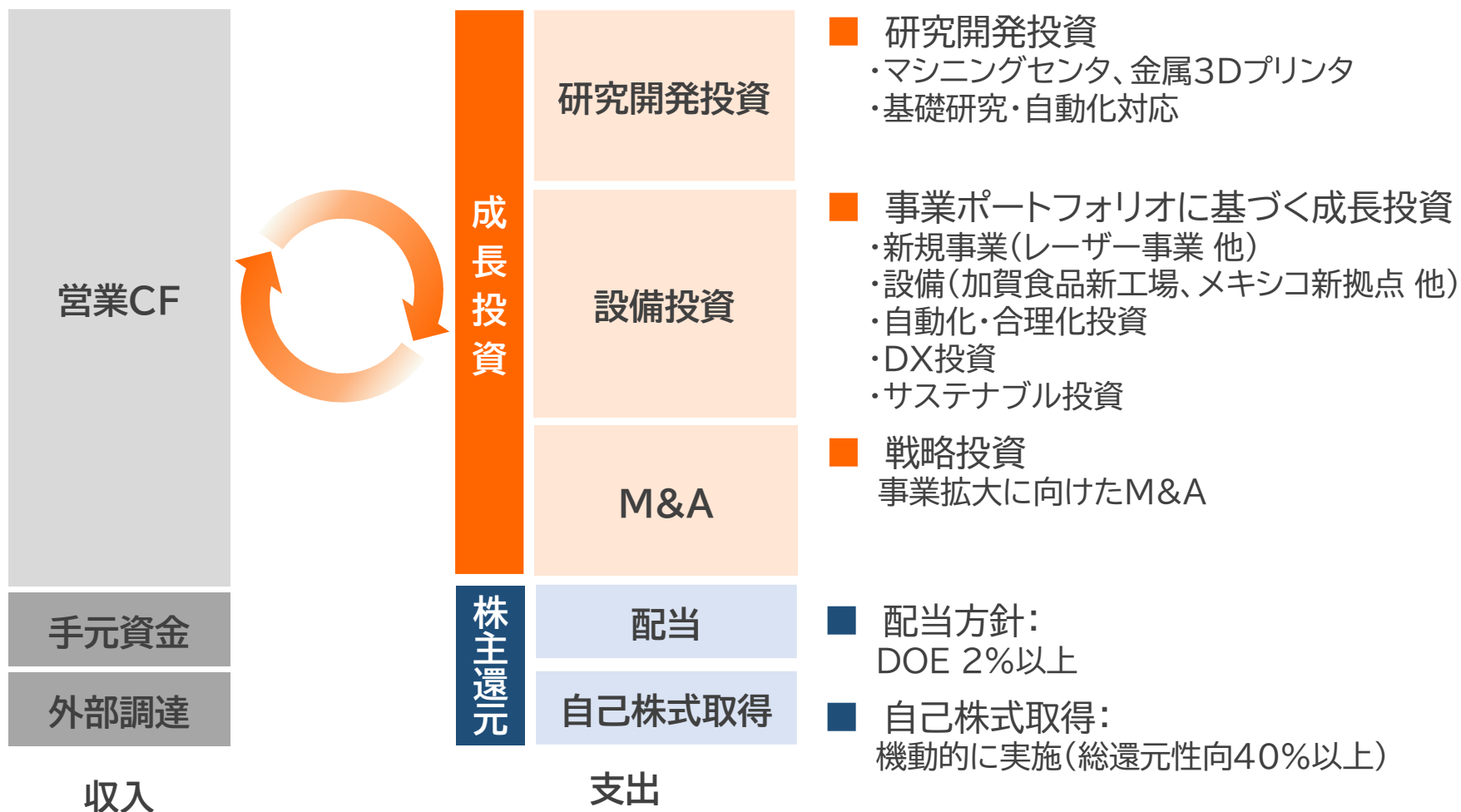
※1 DOE(株主資本配当率) = 配当金総額 ÷ 株主資本(期首・期末平均)

※2 当社における総還元性向の計算式: 総還元性向 = $\frac{(n\text{年度の配当}) + (n+1\text{年度の自己株式取得額})}{n\text{年度の当期純利益}}$

※3 2022年は2022年度の配当金額 + 現時点での2023年度の自己株式取得額

キャッシュアロケーション

成長投資への積極的な資本配分を実施



サステナビリティへの取り組み

■当社の4つのマテリアリティに対するKPIを設定

	KPI	
	目標値	環境配慮型製品の定義
進化するものづくりへの貢献	工作機械製品ラインナップに占める環境配慮型製品の対応機種比率: 2024年 50%	現行(2022年)製品に比べ消費電力を10%以上削減
	射出成形機事業売上高に占める環境配慮型製品の売上高比率: 2024年 25%	(油圧機に比べ作動油不使用である) 電動成形機MS機
	食品機械事業売上高に占める環境配慮型製品の売上高比率: 2024年 20%	現行(2022年)製品に比べ廃棄ロス10%以上削減
	遠隔サービスによるお客様の機械稼働率向上	遠隔監視機能/システムの受注導入比率: 2024年 20%
環境マネジメントへの対応	GHG排出量の削減	GHG排出量/Scope1+2(2013年比): 2030年▲46%、2050年までにカーボンニュートラル達成
	エネルギー消費原単位指数の改善	エネルギー消費原単位指数: 3年間(2023年~2025年)で3%以上改善
人材の多様性の促進	女性管理職比率の増加	女性管理職比率: 2026年までに5%
	男性育休取得率の増加	男性育休取得率: 2025年 80%
ガバナンスの強化	数値目標は設定せず、取締役会実効性評価、内部統制、リスクマネジメント、コンプライアンス等の観点からの課題解決を図る	



参考資料

- 1.業績の推移
- 2.各指標の推移
- 3.事業別業績の推移
- 4.放電加工機受注台数・販売台数
- 5.事業別海外売上高比率
- 6.保守サービス比率
- 7.事業概要
- 8.展示会情報

業績の推移（四半期ベース）



2021年12月期	1Q		2Q		3Q		4Q	
		前期比		前期比		前期比		前期比
売上高	14,317	109.9%	20,187	147.7%	19,471	138.7%	21,199	122.6%
売上原価	9,665	107.9%	13,167	141.4%	12,571	130.7%	14,058	118.2%
売上原価率	67.5%		65.2%		64.6%		66.3%	
営業利益	424	-	2,289	528.6%	2,235	464.7%	1,863	181.7%
営業利益率	3.0%		11.3%		11.5%		8.8%	
経常利益	1,176	-	2,607	606.3%	2,293	432.6%	2,511	217.8%
経常利益率	8.2%		12.9%		11.8%		11.8%	
当期純利益	871	-	1,776	1432.3%	1,729	337.0%	2,214	304.2%
当期純利益率	6.1%		8.8%		8.9%		10.4%	

上期		下期		通期	
	前期比		前期比		前期比
34,504	129.2%	40,669	129.8%	75,174	129.5%
22,832	125.0%	26,629	123.8%	49,461	124.3%
66.2%		65.5%		65.8%	
2,714	786.7%	4,098	271.9%	6,813	367.8%
7.9%		10.1%		9.1%	
3,784	1045.3%	4,804	285.3%	8,588	419.6%
11.0%		11.8%		11.4%	
2,648	2521.9%	3,943	317.7%	6,591	489.4%
7.7%		9.7%		8.8%	

2022年12月期	1Q		2Q		3Q		4Q	
		前期比		前期比		前期比		前期比
売上高	19,604	136.9%	19,712	97.6%	20,441	105.0%	20,737	97.8%
売上原価	13,050	135.0%	13,126	99.7%	13,865	110.3%	13,629	96.9%
売上原価率	66.6%		66.6%		67.8%		65.7%	
営業利益	1,907	449.0%	1,571	68.6%	1,078	48.3%	1,255	67.4%
営業利益率	9.7%		8.0%		5.3%		6.1%	
経常利益	2,975	252.9%	2,982	114.4%	1,779	77.6%	537	21.4%
経常利益率	15.2%		15.1%		8.7%		2.6%	
当期純利益	2,113	242.6%	2,007	113.0%	1,033	59.8%	867	39.2%
当期純利益率	10.8%		10.2%		5.1%		4.2%	

上期		下期		通期	
	前期比		前期比		前期比
39,317	113.9%	41,178	101.3%	80,495	107.1%
26,176	114.6%	27,493	103.2%	53,670	108.5%
66.6%		66.8%		66.7%	
3,479	128.2%	2,333	56.9%	5,813	85.3%
8.8%		5.7%		7.2%	
5,958	157.5%	2,317	48.2%	8,275	96.4%
15.2%		5.6%		10.3%	
4,121	155.6%	1,900	48.2%	6,021	91.4%
10.5%		4.6%		7.5%	

2023年12月期	1Q		2Q		3Q		4Q	
		前期比		前期比		前期比		前期比
売上高	16,884	86.1%	16,594	84.2%				
売上原価	11,574	88.7%	11,662	88.9%				
売上原価率	68.5%		70.3%					
営業利益	318	16.7%	-708	-				
営業利益率	1.9%		-					
経常利益	508	17.1%	333	11.2%				
経常利益率	3.0%		2.0%					
当期純利益	141	6.7%	-244	-				
当期純利益率	0.8%		-					

上期		下期		通期	
	前期比		前期比		前期比
33,479	85.2%				
23,236	88.8%				
69.4%					
-390	-				
-					
841	14.1%				
2.5%					
-103	-				
-					

各指標の推移

従業員数の推移

(人)

	17/12	18/06	18/12	19/06	19/12	20/06	20/12	21/06	21/12	22/06	22/12	23/06
単体	701	743	755	801	841	869	886	914	924	987	1,087	1,170
連結	3,651	3,714	3,676	3,625	3,579	3,576	3,633	3,670	3,683	3,772	3,746	3,778

*単体には子会社への出向者を含めておりません。

*単体・連結ともに臨時雇用者は含めておりません。

各指標の推移

	19/12	20/12	21/12	22/12	20/06	21/06	22/06	23/06	
売上債権回収期間(ヶ月)	2.7	3.2	3.3	2.8	3.0	3.1	3.1	2.9	*売上債権回収期間:売上債権/売上高(月商)
棚卸資産回転期間(ヶ月)	4.2	4.4	4.4	5.1	5.6	4.3	5.1	6.3	*棚卸資産回転期間:棚卸資産/売上高(月商)
仕入債務回転期間(ヶ月)	1.7	1.7	2.1	1.8	2.2	2.2	2.0	1.8	*仕入債務回転期間:仕入債務/売上高(月商)
固定資産回転率	1.7	1.5	2.0	1.7	1.4	1.8	1.7	1.4	*固定資産回転率(年換算):売上高/固定資産
有利子負債回転期間(ヶ月)	6.9	8.6	5.4	4.9	9.4	6.3	5.1	6.2	*有利子負債回転期間:有利子負債/売上高
自己資本比率(%)	51.2	49.9	55.2	58.5	48.5	52.9	57.2	59.1	*時価ベース自己資本比率:
時価ベース自己資本比率(%)	40.0	35.7	32.8	26.8	32.0	42.2	30.1	26.0	期末株価終値×期末発行株式数(自己株式控除後)
ROE(%)	3.4	2.3	10.0	7.8	0.4	8.3	10.5	-	*ROE(年換算):当期純利益/期首期末平均自己資本
ROA(%)	1.7	1.2	5.3	4.4	0.2	4.3	5.9	-	*ROA(年換算):当期純利益/期首期末平均総資産
D/Eレシオ(倍)	0.69	0.74	0.49	0.46	0.76	0.55	0.47	0.50	*D/Eレシオ:有利子負債/株主資本
債務償還年数(年)	4.6	6.2	4.4	9.2	5.4	2.9	11.0	32.0	*債務償還年数:有利子負債/営業CF
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	28.5	23.1	23.4	11.9	27.5	39.7	10.1	3.7	*インタレスト・カバレッジ・レシオ:営業CF/利払い

事業別業績の推移



2021年12月期		1Q		2Q		3Q		4Q	
			前期比		前期比		前期比		前期比
工作機械事業	売上高	10,382	126.0%	13,762	156.0%	13,102	141.6%	14,237	121.6%
	営業利益	898	454.3%	2,258	303.4%	2,104	287.0%	1,915	156.9%
	営業利益率	8.7%		16.4%		16.1%		13.5%	
産業機械事業	売上高	1,893	74.1%	2,734	99.1%	2,300	84.3%	3,438	119.1%
	営業利益	10	7.2%	167	125.0%	96	102.2%	229	101.5%
	営業利益率	0.5%		6.1%		4.2%		6.7%	
食品機械事業	売上高	580	74.2%	1,940	264.7%	2,541	359.1%	1,820	133.6%
	営業利益	-39	-	244	-	360	1647.4%	264	689.6%
	営業利益率	-		12.6%		14.2%		14.5%	
その他	売上高	1,460	100.5%	1,748	129.2%	1,526	113.0%	1,701	127.9%
	営業利益	144	239.0%	282	177.7%	262	282.3%	122	1537.7%
	営業利益率	9.9%		16.1%		17.2%		7.2%	
連結	売上高	14,317	109.9%	20,187	147.7%	19,471	138.7%	21,198	122.6%
	調整額	-588	-	-662	-	-588	-	-668	-
	連結営業利益	424	-482.9%	2,289	528.3%	2,235	464.2%	1,862	181.7%
	営業利益率	3.0%		11.3%		11.5%		8.8%	

上期		下期		通期	
	前期比		前期比		前期比
24,145	141.5%	27,339	130.4%	51,485	135.4%
3,156	335.4%	4,019	205.7%	7,176	247.8%
13.1%	-	14.7%	-	13.9%	-
4,628	87.1%	5,739	102.2%	10,367	94.8%
177	64.1%	325	101.6%	503	84.4%
3.8%	-	5.7%	-	4.9%	-
2,521	166.4%	4,362	210.7%	6,884	192.0%
205	4100.0%	625	1041.7%	830	1276.9%
8.1%	-	14.3%	-	12.1%	-
3,209	114.3%	3,227	120.4%	6,437	117.3%
426	194.5%	384	384.0%	811	254.2%
13.3%	-	11.9%	-	12.6%	-
34,504	129.2%	40,669	129.8%	75,174	129.5%
-1,251	-	-1,256	-	-2,507	-
2,714	786.7%	4,098	271.9%	6,813	367.9%
7.9%	-	10.1%	-	9.1%	-

2022年12月期		1Q		2Q		3Q		4Q	
			前期比		前期比		前期比		前期比
工作機械事業	売上高	14,096	135.8%	14,149	102.8%	14,318	109.3%	13,928	97.8%
	営業利益	2,143	238.6%	1,795	79.5%	1,568	74.5%	1,539	80.4%
	営業利益率	15.2%		12.7%		11.0%		11.1%	
産業機械事業	売上高	2,625	138.7%	2,618	95.8%	2,871	124.8%	2,540	73.9%
	営業利益	152	1501.7%	391	233.7%	189	195.6%	87	38.0%
	営業利益率	5.8%		15.0%		6.6%		3.4%	
食品機械事業	売上高	1,021	175.9%	1,323	68.2%	1,820	71.6%	2,648	145.5%
	営業利益	-29	-	32	13.2%	90	25.0%	353	133.8%
	営業利益率	-		2.4%		5.0%		13.4%	
その他	売上高	1,861	127.4%	1,621	92.7%	1,431	93.8%	1,619	95.2%
	営業利益	188	130.9%	88	31.3%	86	33.1%	-50	-
	営業利益率	10.1%		5.4%		6.1%		-	
連結	売上高	19,604	136.9%	19,712	97.6%	20,441	105.0%	20,737	97.8%
	調整額	-548	-	-736	-	-855	-	-674	-
	連結営業利益	1,907	449.0%	1,571	68.6%	1,078	48.3%	1,255	67.4%
	営業利益率	9.7%		8.0%		5.3%		6.1%	

上期		下期		通期	
	前期比		前期比		前期比
28,245	117.0%	28,247	103.3%	56,492	109.7%
3,938	124.8%	3,108	77.3%	7,046	98.2%
13.9%	-	11.0%	-	12.5%	-
5,244	113.3%	5,411	94.3%	10,656	102.8%
544	306.3%	276	84.8%	820	163.0%
10.4%	-	5.1%	-	7.7%	-
2,344	93.0%	4,469	102.4%	6,813	99.0%
3	1.6%	443	71.0%	447	53.9%
0.1%	-	9.9%	-	6.6%	-
3,482	108.5%	3,050	94.5%	6,533	101.5%
277	65.0%	35	9.4%	313	38.6%
8.0%	-	1.1%	-	4.8%	-
39,317	113.9%	41,178	101.3%	80,495	107.1%
-1,284	-	-1,530	-	-2,814	-
3,479	128.2%	2,333	56.9%	5,813	85.3%
8.8%	-	5.7%	-	7.2%	-

2023年12月期		1Q		2Q		3Q		4Q	
			前期比		前期比		前期比		前期比
工作機械事業	売上高	12,227	86.7%	11,973	84.6%				
	営業利益	1,023	47.7%	433	24.2%				
	営業利益率	8.4%		3.6%					
産業機械事業	売上高	2,393	91.1%	2,024	77.3%				
	営業利益	140	92.1%	-134	-				
	営業利益率	5.9%		-					
食品機械事業	売上高	998	97.8%	1,449	109.6%				
	営業利益	-44	-	141	-				
	営業利益率	-		9.8%					
その他	売上高	1,265	68.0%	1,146	70.7%				
	営業利益	-0	-	-291	-				
	営業利益率	-		-					
連結	売上高	16,884	86.1%	16,594	84.2%				
	調整額	-800	-	-858	-				
	連結営業利益	318	16.7%	-708	-				
	営業利益率	1.9%		-					

上期		下期		通期	
	前期比		前期比		前期比
24,201	85.7%				
1,457	37.0%				
6.0%	-				
4,418	84.2%				
5	1.1%				
0.1%	-				
2,448	104.4%				
97	-				
4.0%	-				
2,411	69.2%				
-291	-				
-	-				
33,479	85.2%				
-1,659	-				
-390	-				
-	-				

放電加工機受注台数・販売台数



放電加工機 受注台数

(台)

	2021年12月期					2022年12月期					2023年12月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
北南米	58	70	54	68	250	81	58	56	83	278	70	63			133
欧州	100	108	113	106	427	96	106	58	94	354	70	56			126
中華圏	1,007	858	513	425	2,803	578	619	340	292	1,829	341	288			629
アジア	78	84	76	72	310	92	93	93	60	338	64	84			148
日本	68	82	118	115	383	120	91	90	96	397	51	52			103
合計	1,311	1,202	874	786	4,173	967	967	637	625	3,196	596	543			1,139

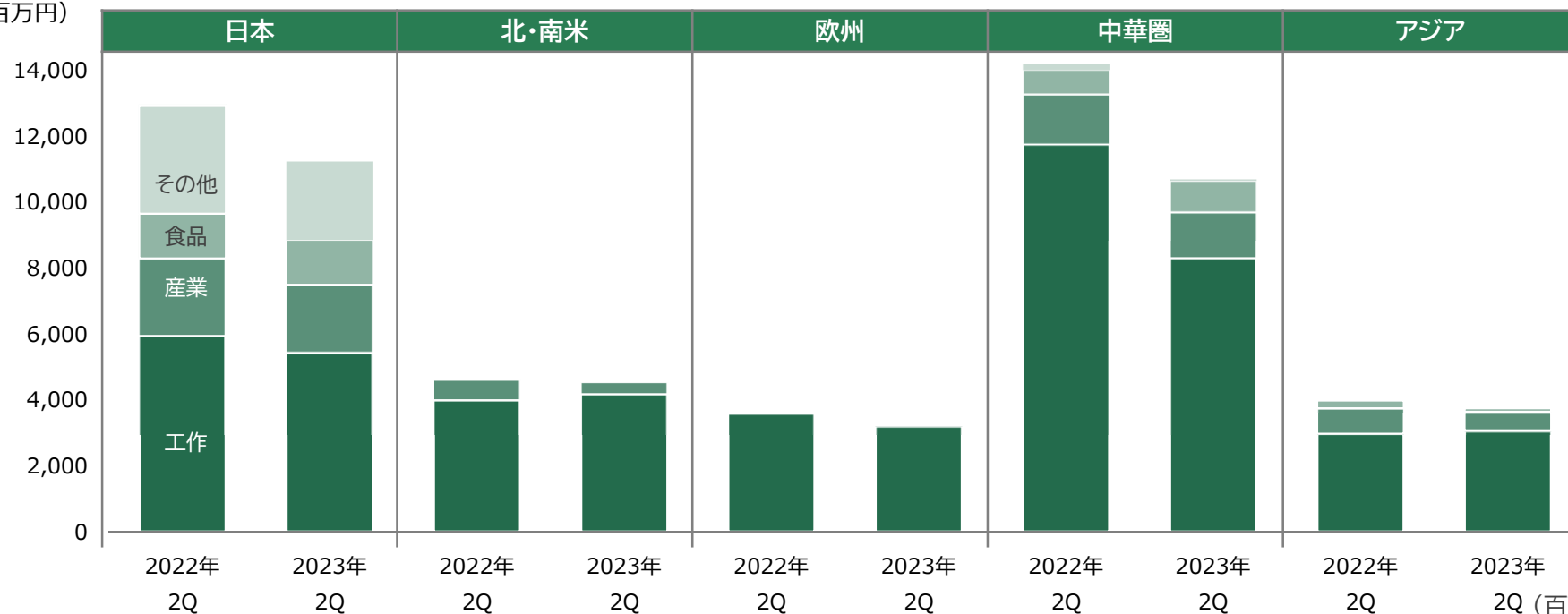
放電加工機 販売台数

(台)

	2021年12月期					2022年12月期					2023年12月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
北南米	52	73	51	81	257	68	58	73	86	285	66	77			143
欧州	68	82	92	111	353	108	97	80	88	373	84	65			149
中華圏	467	705	711	582	2,465	514	522	418	352	1,806	284	338			622
アジア	67	71	48	75	261	89	66	110	95	360	59	59			118
日本	61	48	61	100	270	125	105	79	86	395	108	64			172
合計	715	979	963	949	3,606	904	848	760	707	3,219	601	603			1,204

事業別海外売上高比率

(百万円)



2022年 2Q	日本		北・南米		欧州		中華圏		アジア		計	
工作機械	5,940	21.0%	3,997	14.2%	3,602	12.8%	11,732	41.5%	2,972	10.5%	28,245	71.8%
産業機械	2,351	44.8%	614	11.7%	-	-	1,507	28.8%	771	14.7%	5,244	13.3%
食品機械	1,358	58.0%	8	0.3%	-	-	743	31.7%	233	10.0%	2,344	6.0%
その他	3,296	94.7%	-	-	-	-	185	5.3%	-	-	3,482	8.9%
地域別計	12,946	32.9%	4,619	11.8%	3,602	9.2%	14,170	36.0%	3,978	10.1%	39,317	100.0%

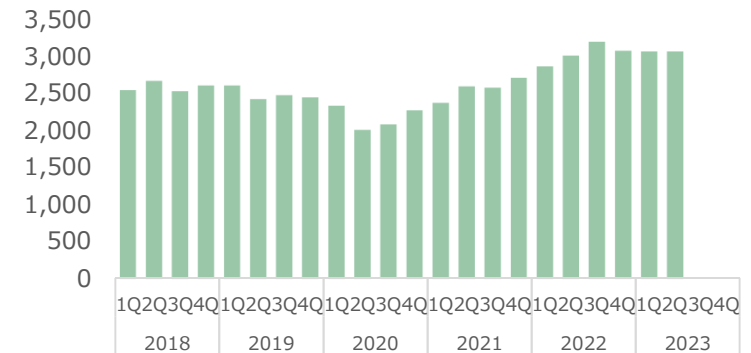
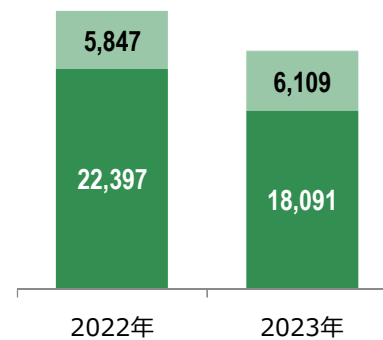
2023年 2Q	日本		北・南米		欧州		中華圏		アジア		計	
工作機械	5,428	22.4%	4,182	17.3%	3,224	13.3%	8,288	34.3%	3,077	12.7%	24,201	72.3%
産業機械	2,062	46.7%	366	8.3%	24	0.6%	1,402	31.7%	561	12.7%	4,418	13.2%
食品機械	1,369	56.0%	20	0.8%	-	-	952	38.9%	104	4.3%	2,448	7.3%
その他	2,367	98.2%	-	-	-	-	43	1.8%	-	-	2,411	7.2%
地域別計	11,228	33.5%	4,570	13.7%	3,249	9.7%	10,687	31.9%	3,743	11.2%	33,479	100.0%

為替の影響額 - +約 3.7 億円 +約 2.5 億円 +約 2.8 億円 +約 1.5 億円 +約 10.5 億円

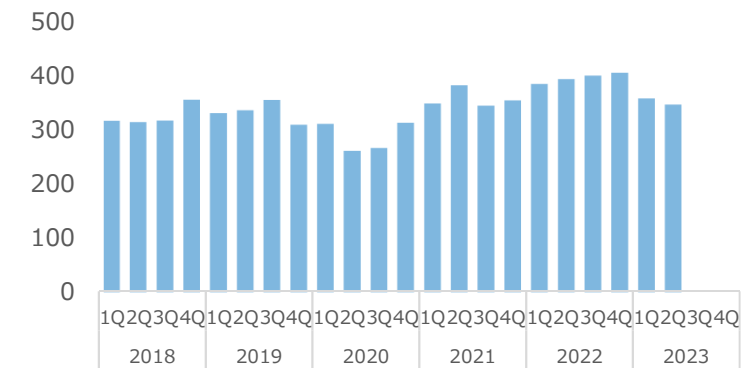
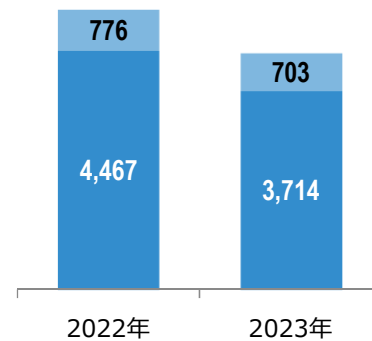
保守サービス比率

機械販売/保守サービス・消耗品販売 内訳 保守サービス・消耗品 四半期推移 (百万円)

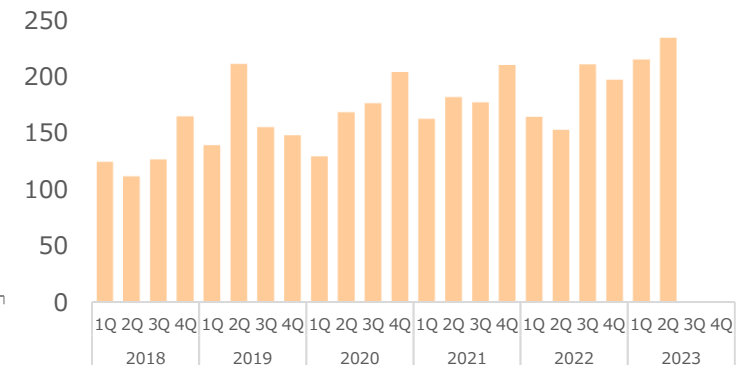
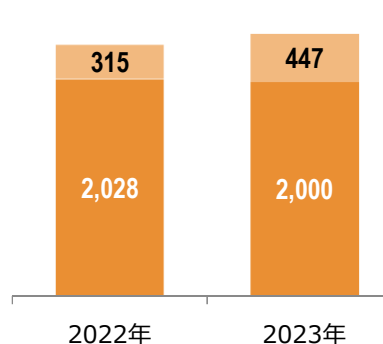
工作機械	2022年 2Q		2023年 2Q	
保守サービス/ 消耗品	5,847	20.7%	6,109	25.2%
機械販売	22,397	79.3%	18,091	74.8%
合計	28,245		24,201	




産業機械	2022年 2Q		2023年 2Q	
保守サービス/ 消耗品	776	14.8%	703	15.9%
機械販売	4,467	85.2%	3,714	84.1%
合計	5,244		4,418	



食品機械	2022年 2Q		2023年 2Q	
保守サービス/ 消耗品	315	13.5%	447	18.3%
機械販売	2,028	86.5%	2,000	81.7%
合計	2,344		2,448	

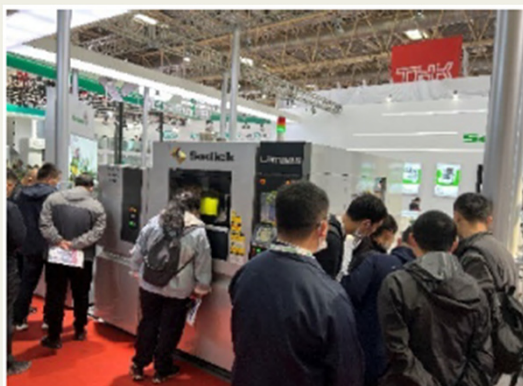


事業セグメントの構成と主要製品

セグメント	工作機械	産業機械	食品機械
<p>主要製品</p>	<p>【形彫り放電加工機】 【ワイヤ放電加工機】</p>  <p>【細穴加工機】 【金属3Dプリンタ】</p>  <p>【マシニング センタ】</p> 	<p>【横型射出成形機】</p>  <p>【縦型射出成形機】</p>  <p>【軽金属射出成形機】</p> 	<p>【製麺機(製麺ライン)】</p>  <p>【無菌包装米飯製造装置】</p>  <p>【その他食品加工機】</p> 
<p>販売市場</p>	<p>自動車、家電、電気電子機器、 航空宇宙、医療機器、エネルギー 等</p>	<p>自動車、電気電子機器、医療機器 等</p>	<p>製麺(チルド麺、LL麺、冷凍麺等)、 パックご飯、製菓・製パン、総菜、野 菜加工 等</p>
<p>生産拠点</p>	 <p>加賀 タイ アモイ 蘇州</p>	 <p>加賀 タイ</p>	 <p>加賀 アモイ</p>

第18回中国国際機械展覧会 CIMT2023

中国・北京で開催された工作機械の展示会CIMT2023に出展。最新鋭の放電加工機や金属3DPを展示し、ニーズの高まる自動化なども含めたモノづくり工程全体にわたるソリューション提案をアピールしました。



【概要】

会期:2023.4.10~15(6日間)
会場:中国・北京
来場者:約15万5,000人
出展機:形彫り放電加工機「AL60G」
ワイヤ放電加工機「ALN600Q」
ワイヤ放電加工機「AP250L」
金属3Dプリンタ「LPM325」

第35回中国国際プラスチック・ゴム工業見本市 Chinaplas2023

中国・深圳で開催のChinaplas 2023に出展し、射出成形機3機種を展示しました。

自動車部品や通信向けのコネクタなどの成形デモを行ったほか、医療向けの金属部品の成形(MIM成形)についても実演し、当社製品の技術力の高さをアピールしました。



【概要】

会期:2023.4.17~20(4日間)
会場:中国・深圳
来場者:約24万8,000人
出展機:電動射出成形機「MS100X」
横型射出成形機「GL60A」
高応答横型射出成形機「LP20EH3」

ProPak Asia 2023

タイ・バンコクで開催されたアジア最大級の製造加工・包装総合展であるProPak Asiaに当社食品機械事業部が初出展しました。

当社製品で製造された麺やパックご飯などの食品サンプルを展示し、当社の食品機械の各種ラインアップを紹介しました。



【概要】

会期:2023.6.14~17(4日間)
会場:タイ・バンコク
出展品:当社機械で製造した食品サンプル
(麺製品、パックご飯等)

留意事項

本資料は、情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規則並びに東京証券取引所上場規則等で要請され、またはこれらに基づく開示書類ではありません。

本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が、明示的または黙示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。これらの将来予測は、当社の現在と将来の経営戦略及び将来において当社の事業を取り巻く政治的、経済的環境に関するさまざまな前提に基づいて行われています。

本資料で提供している情報に関しては、万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性、妥当性及び公正性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社ソディック コーポレート本部 社長室

〒224-8522 神奈川県横浜市都筑区仲町台三丁目12番1号

TEL:045-942-3111 FAX:045-943-5835